

おくすりの名前

吸入回数

(手技確認における8つのポイント※)

※(一社)吸入療法アカデミー方式

- ①デバイス保持(水平) ②カウンター指差し確認 ③通気口の位置確認 ④ボタン・レバー・カバー操作は最後までしっかり行き指を離す ⑤口角を閉じる ⑥吸い方(強く深く:掃除機のように) ⑦息止め(指折り5つ) ⑧うがいは必ず行う(ガラガラ、ブクブク各3回)



されま

- 表示窓に見える薬(ディスク)が使用済みになった回の吸入が終了したら、次回からは新しいディスクを使用して下さい

(毎日の操作)

(注意点)

《吸入映像》※1



\*あなたのウイークポイントにチェック☑していただきますので参考にしてください

(約2分40秒)

(約1分30秒)

セット後は、吸入器を傾けると薬剤がこぼれることがあるので振ったり、逆さにしない

ポイント

<p>① 薬剤の準備</p>	<p>□ 薬剤セット時の操作はフタ側を上にして水平に持ち行う □ ディスクのセットができる □ カバーを外す (A) □ 表示窓で残量確認する □ フタを垂直になるまで立て、再びフタを閉じる (B) (ディスクに針が貫通し薬を吸入できる状態になる)</p>		<p>・しっかりと貫通させないと薬がでない</p>
<p>② 息吐き</p>	<p>□ 無理のない程度に息を吐き一旦止める (吸入口には息を吹きかけない)</p>		<p>・息吐きをしないとしっかりと吸えない</p>
<p>③ 吸入</p>	<p>□ 吸入口をくわえ、口角を閉じ、強く深く、息を最後まで吸い込む (通気口をふさがない)</p>		<p>・息がもれないように口角を閉じる ・掃除機でかき集めるイメージで吸う</p>
<p>④ 息止め</p>	<p>□ 吸入器から口を離し、口を閉じ、指折り5つ息を止める (無理のない程度で良い)</p>		<p>・肺により多くの薬を定着させるため</p>
<p>⑤ 息吐き</p>	<p>□ 鼻からゆっくりと息を吐く</p>		<p>・口から吐くと速くなることがある</p>
<p>繰返し</p>	<p>*吸入器内の薬を完全に吸いきる場合は②~⑤を繰り返す *複数回吸入する場合は①~⑤を繰り返す</p>		
<p>⑥ 後片付け</p>	<p>□ カバーをしっかりと閉じる</p>		<p>・カバーを閉じる前に吸入口を拭く</p>
<p>⑦ うがい</p>	<p>□ 吸入後はガラガラうがい、ブクブクうがいを各3回ずつ行う</p>		<p>・口腔内及び咽喉頭についた薬を洗い流す</p>

※1 患者吸入指導テキスト(大林浩幸著、協和企画)より著者の許可を得て使用

吸入ステロイドは口腔内カンジダや嚔声などの副作用を防止するため、吸入後すぐにうがいをする  
それ以外の吸入薬も統一化を図るため、うがいを行うようにする

月 日